

JIS

鉛地金の光電測光法による発光分光分析方法

JIS H 1123 : 2021

(JMIA/JSA)

令和 3 年 3 月 22 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	酒井 信介	横浜国立大学
(委員)	秋山 進	株式会社デンソー（公益社団法人自動車技術会）
	安部 泉	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	市川 直樹	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	伊藤 弘	国立研究開発法人建築研究所
	大瀧 雅寛	お茶の水女子大学
	奥野 麻衣子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
	木村 一弘	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	木村 たま代	主婦連合会
	佐伯 誠治	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	佐伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	椎名 武夫	千葉大学
	寺家 克昌	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	千葉 光一	関西学院大学
	寺澤 富雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	中川 梓	一般財団法人日本規格協会
	奈良 広一	長野計器株式会社
	西江 勇二	一般財団法人研友社
	久田 真	東北大学
	藤本 浩志	早稲田大学
	星川 安之	公益財団法人共用品推進機構
	棟近 雅彦	早稲田大学
	村垣 善浩	東京女子医科大学
	山内 正剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所
	山田 陽滋	名古屋大学
	和迺 健二	一般社団法人日本自動車工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 29.7.20 改正：令和 3.3.22

官 報 掲 載 日：令和 3.3.22

原 案 作 成 者：日本鋳業協会

(〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-17-11 榮葉ビル TEL 03-5280-2327)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 一般事項	2
5 分析値のまとめ方	2
5.1 測定回数	2
5.2 分析値の表し方	2
6 要旨	2
7 装置	2
8 試料	3
8.1 分析試料	3
8.2 検量線作成用試料	3
8.3 検量線校正用試料	3
9 試料の調製	3
9.1 一般	3
9.2 分析試料の調製	4
9.3 検量線作成用試料の調製	5
9.4 検量線校正用試料の調製	5
10 操作	5
11 検量線の作成	6
12 計算	7
附属書 A (規定) 発光分光分析装置	8
解 説	14

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本鋳業協会（JMIA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS H 1123:1995** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

鉛地金の光電測光法による発光分光分析方法

Method for photoelectric emission spectrochemical analysis of lead metal

1 適用範囲

この規格は、JIS H 2105 に規定する鉛地金の光電測光法による発光分光分析方法について規定する。なお、表 1 に示す各成分の定量に適用する。

表 1—定量元素及び定量範囲

定量元素	単位 % (質量分率)	
	定量範囲	
銀	0.000 1 以上	0.004 以下
銅	0.000 5 以上	0.05 以下
ビスマス	0.001 以上	0.15 以下
アンチモン	0.001 以上	0.15 以下
ひ素	0.001 以上	0.010 以下
すず	0.001 以上	0.15 以下
鉄	0.001 以上	0.05 以下
亜鉛	0.000 5 以上	0.015 以下

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS H 1121 鉛地金分析方法

JIS H 2105 鉛地金

JIS K 0116 発光分光分析通則

JIS K 0211 分析化学用語（基礎部門）

JIS K 0212 分析化学用語（光学部門）

JIS K 0215 分析化学用語（分析機器部門）

JIS Z 8401 数値の丸め方

JIS Z 8402-1 測定方法及び測定結果の精確さ（真度及び精度）—第 1 部：一般的な原理及び定義

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、JIS K 0116、JIS K 0211、JIS K 0212、JIS K 0215 及び JIS Z 8402-1 によるほか、次による。

3.1

発光強度測定値（発光強度法における）